

## 世界初の浄水素材を開発



トクラスは信州大学と共同で、水中の重金属を除去する世界初の新素材を開発した。

この素材を用いた商材の第1弾として、携帯型浄水ボトル「NaTiO(ナティオ)」を12月25日に発売する。

携帯型浄水ボトルのナティオは、カートリッジを通すことで水道水に含まれる残留塩素を取り除く。それだけでなく、古い水道管に含まれる溶解性鉛も除去が可能。使い方は、水を入れプレスするだけで浄水完了だ。

平常時の飲用だけでなく、災害時にも需要があると社は考えている。将来的には水栓一体型、アンダーシンク型への搭載へと拡大する予定。

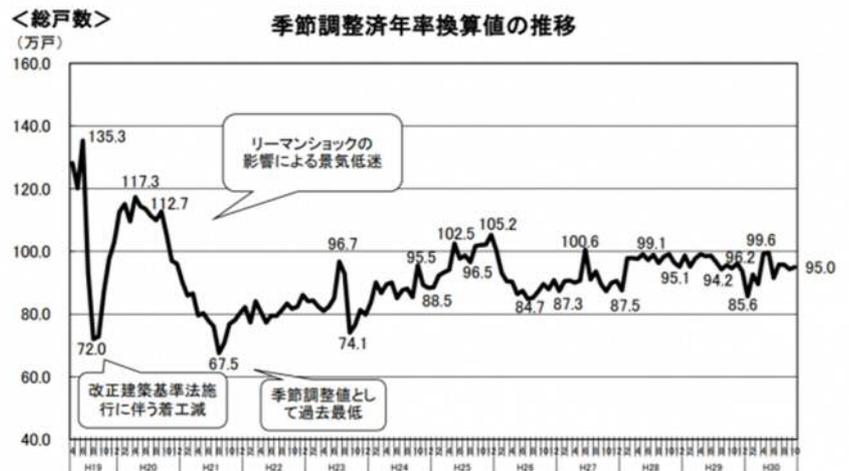
「三チタン酸ナトリウムを中心に、重金属(陽イオン)と今から開発している陰イオンが取れる材料を積極的に開発し、トクラスの商材に組み込んで日本国内、中国ほかグローバルに展開していきたい」(トクラス技術部・上川秀哉副部長)

情報提供: リフォーム産業新聞社

## 10月新設住宅着工戸数、持家4.6%増 年率95万戸

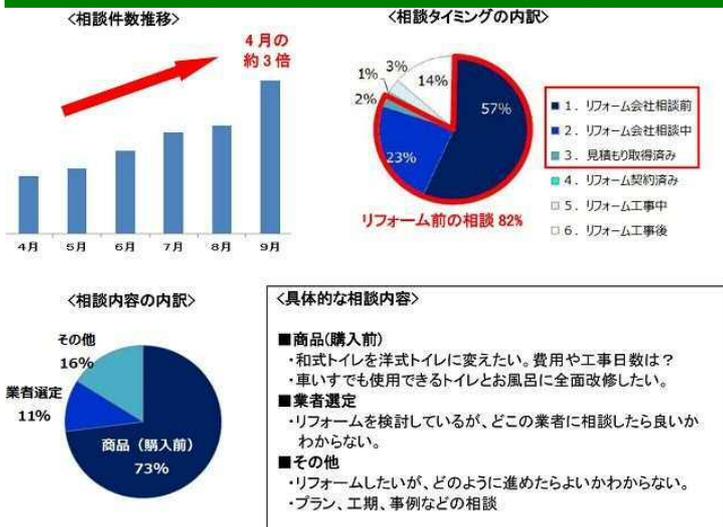
国土交通省が11月30日発表した10月の新設住宅着工戸数は8万3330戸だった。前年同月比プラス0.3%の微増で、先月の減少から再びの増加となった。季節調整済み年率換算値は、95万戸で前月比0.8%増となり3カ月ぶりに増加した。

利用関係別戸数では、持家が2万5949戸で前年同月比4.6%の増加となった。貸家は3万5225戸、前年同月比7.3%減となり、減少トレンドが続く。分譲住宅は2万1394戸、同9.2%増。マンションは8604戸で3カ月連続、一戸建住宅は1万2556戸で7カ月連続で増加した。



情報提供: 新建ハウジング

## リフォーム問い合わせが半年で約3倍に



TOTOは11月26日、「あんしん」なリモデルの実現に向けて4月から開始した「あんしんリモデル戦略」の進捗状況を発表した。同戦略は「リモデルサポートデスク」「リモデルライブラリー」「リモデルプロショップ」「ショールーム」で構成されている。

リフォームに関する悩みに電話やメールで対応する「リモデルサポートデスク」は、9月末時点で問い合わせ件数が約3倍に拡大した。約8割がリフォーム前の顧客によるもので、同社は「リフォーム前のお客様の疑問に応え不安を解消」という目的が理解されたためとしている。

情報提供: 新建ハウジング